

吉備路の文学者 生誕・没後記念展

2025.9.23(火)
→11.30(日)



展示文学者



きしだ ぎんこう
岸田吟香

新聞記者

天保4(1833)年生
明治38(1905)年没

没後120年

とがわ ざんか
戸川残花

詩人・評論家

安政2(1855)年生
大正13(1924)年没

生誕170年

きのした りげん
木下利玄

歌人

明治19(1886)年生
大正14(1925)年没

没後100年

よねかわ まさお
米川正夫

ロシア文学者

明治24(1891)年生
昭和40(1965)年没

没後60年

吉 備路とは、岡山県全域(備前・備中・美作)と広島県東部(備後)の地域を古くから呼称した言葉です。

本展示では、吉備路ゆかりの文学者のなかから、2025年に生誕・没後の節目を迎える5人を紹介いたします。

この機会に、今まで知らなかった吉備路の文学者の展示をお楽しみください。

いしかわ たつぞう
石川達三

小説家

明治38(1905)年生
昭和60(1985)年没

生誕120年
没後40年



北泉庭のご案内

吉備路文学館には、小さな日本庭園があります。
館内からゆっくりながめたり、庭をめぐってみたり。

春 夏 秋 冬

四季それぞれの彩りをお楽しみいただけます。

〈交通のご案内〉

JRでお越しの方：岡山駅より徒歩15分、タクシー3分

バスでお越しの方：岡電バス(妙善寺・三野公園)行、

または宇野バス(美作方面)行で「南方交番前」下車徒歩3分

お車で越しの方：文学館前の道路は午前東行・午後西行の一方通行です。



秋の庭

